医療法人三幸会 第6回人

三幸会では平成22年度より

成27年度

看護研究を終えて~ して実施して

る印

象を持

一北山

病院

病棟

田

敦

史

発表に参加さ 院内看護研究

せていただき

認知 知 味を持つ3人のスタッフでチ とSCITと た。 そこで、 した認識を持つこと、 ムを組み、 いました。 個 実施するにあたり、 療法について三人で統 別性に合わせ実施 認知行動 医師の指示の いうプログラ 患者 しま 認 Á 興

患者さん

の思考過程や、

は看護学校卒業後

療法に興味を持って

いま

看護師として、

以けて 段に、 いただき、ご指導、 い看護が提供できるよ か 研究の機会を 患者さん

響を持てるスキル

として注目

さんが理解しているかを判

たからです

しかし、

認知行動療法プ

評価-

方法に苦労しました。

問

患者さんの変化

を

つ解決しながら、

ラ

レベル

徹

の患者さんを選定 医療者が決めた一

·評価

・考察を、

方

さんに関わる時、

理論的な関

ŋ

患者さんに良

い影

今年、 私は

14:00~ 「長期入院患者の対人関係能力向上に伴う変化」 ~プログラムに個別性を導入して~ 第二北山病院 1病棟 岡崎慰久子、柴田 敦史、松尾 宗祐 14:10~ 「業務改善前になすべきこと」

~隔離患者に対する評価制度(行動制限必要性の再検討)を通じて~ 第二北山病院 2病棟 楠原 功士

第Ⅲ群 14:45~15:25 座長 第二北山病院 1 病棟 森田 慎一

平成27年度 三幸会 看護介護部研究発表会 平成28年2月2日(火)

~患者に合わせた声掛けを行って~ 北山病院 いずみ病棟 後藤

14:45~ 「長期入院患者の意欲向上への取り組み | ~肯定的フィードバックを繰り返して~

13:40~ 「認知症で不安、焦燥感のある患者の看護」

13:50~ 「広汎性発達障害を持つ患者に対する看護」

~認知行動療法の有効性~

第二北山病院 3病棟 大津久美子

司会 第二北山病院 清水 勇吾

北山病院 7病棟 塩見 彰子

座長 北山病院 7病棟 岩佐

14:55~ 「自閉・ひきこもりの患者の看護を通して」

~継続したコミュニケーション看護の大切さ~

第二北山病院 5病棟 谷田 泰村

「視力低下と夜間の中途覚醒により、 15:05~ 転倒のリスクのある統合失調症患者の看護」

~アロマ療法を用いて、良質な睡眠の援助を行って~

第二北山病院 6病棟 有末 元之

15:15~ 「病棟看護師による統合失調症患者の アウトリーチをこころみて|

〜継続看護が対象者を支える〜 第二北山病院 7病棟 土井 祐貴

15:35~ 総評・講評

第1群 13:40~14:20

藤田統括長・坂井看護介護部長

学び ます より良 うに精進して参りたいと思 発表まで終えることが出来ま 係を活 た。 心理 ゃ、 今後、 士に助 なんとか完成 他職 今回の 種と築いた人間 写をい 研究での ただきな 無事

協力いただいた皆様に、 感謝を申 上げます

平成28年1月27日(水) 三幸会会議室

テーマ「認知症高齢者ケア」

【第 I 群】

ライフサポートワークについて(5か年計画) 第1度

~私の生活・人生・暮らし

ケアサポートセンンター吉祥院 内村 洋晶

第2席 業務改善 ~ アンケートを通して見えてきたもの~

ケアサポートセンンター千本今出川 吉村 清美

第3席 チームケアで取り組む口腔ケア

~他職種との連携を図りながら~

介護老人保健施設 紫雲苑 井澤 幸奈

第4席 グループホームの自立支援

ケアサポートセンンター鷹峯 日高 京子

第5席 認知症の方の摂食嚥下障害 ~ 「黒子のケア」の視点~ ケアサポートセンンター市原野 藤川 鈴美

【第Ⅱ群】

第1席 「ひとつ屋根の下」~グループホームで暮らすということ~

ケアサポートセンンター壬生 渋谷 敦子

第2席 認知症カフェへの取り組み

~地域包括ケアにおける私たちの役割~

ケアサポートセンンター宝ヶ池 後藤みどり

第3席 「看取り介護」を取り組んで ~施設の看取りって??~

介護老人保健施設 紫雲苑 槇村 千尋

無限の可能性と我々が奪っていたもの 第4席

~日々のお手伝いを通じて~

ケアサポートセンンターけいほく 村山 典之

第5席 ∞の力

~あれもしたい! これもしたい! を支えるものは… (個別編) ~ ケアサポートセンンター岩倉長谷 清水 真人

開催となりました。 がより良 全体の接遇の向上など様 方へのケア 会議室で開催しました。 状の疑問 の1年間を通しての取 今回の研究発表会は っており、 ケアサポ ートセンタ 事業所にな や問 だけでなく事業所 研究発表会を毎年 今年で6 題点をテー トセンタ 認知症 -各事業 回 一幸会 北山 り組 々な 目 V 0 0 ŋ

みを医 報告できたらと思い いと笑顔で過ごせる居場所作 となり 下さり、 今後も、 利 感謝してお 中 が 用者の できるように学びを深め、 参加して下さった皆様 ý ま し 療側に伝える良い機会 第 介護の視点や取り組 一北山病院より 方と一 日 た。 の方が聴講に R りま 業 0) 業務の 緒 務でお忙 ・ます に生きが 中で 来て

ケアサポートセンター宝ヶ池 管理者 寺 田

和

5 vol.54